

子どもの健康 問 保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

クラウドファンディング達成記念「子どもの目に関する講演会」開催



スポットビジョンスクリーナーの実演をする渡辺先生(左)と須藤先生(右)

市は、2月15日、ふるさと納税クラウドファンディング達成記念「子どもの目に関する講演会」を開催し、市内の親子や学校教諭、保健・医療関係者など50人が参加しました。

「三歳児眼科健診のすすめ」と題した、すどう眼科の視能訓練士・渡辺忍先生の講演では、赤ちゃんの視力から視機能の育ち方、弱視の種類などの説明があり、視機能の成長期は生後から6歳くらいまでと短いため「3歳児健診時の視機能健診を忘れずに」と強調されました。同眼科の須藤功治院長からは、「子どもの近視」についての講話があり、近視を抑えるためには紫外線に波長に近い光「バイオレットライト」を浴びることが重要で、つまりは野外で適度に遊ぶことが近視対策につながるなどの実践的な話がありました。

昨年11～12月にかけて実施した弱視の検査機器「スポットビジョンスクリーナー」を導入するためのクラウドファンディングでは、目標金額を超える1,467,000円(達成率117%)が集まり、今年2月に検査機器を購入。4月の3歳児健診から同機器を使った検査が導入される運びとなっています。

交通安全 問 消防交通課 ☎43-8309 FAX43-4214

「令和元年度交通安全ファミリー作文コンクール」全国入賞

国民一人一人の交通安全意識の一層の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通安全マナーの実践の確保に資することなどを目的に警察庁などが主催する「令和元年度交通安全ファミリー作文コンクール」で、市内小中学生2人が12,154点(小学生の部2,297点・中学生の部9,524点、一般の部333点)の中、全国入賞しました。



受賞を報告する杉山さん(左)、金森さん(右)

交通安全ファミリー作文[最優秀作]

内閣総理大臣賞

○中学生の部

「ペットと一緒に交通安全」

東部中学校 2年 金森 泰史さん

交通安全ファミリー作文[優秀作]

国務大臣・国家公安委員会委員長賞

○小学生の部

「今のわたしに出来ること」

宗道小学校 2年 杉山 優奈さん

茨城国体 問 生涯学習課 ☎45-8100 FAX43-3519

第74回国民体育大会下妻市実行委員会第4回総会(解散総会)開催



スライドショーで活動を振り返る出席者



感謝の言葉を述べる菊池市長

2月27日(木)、市役所本庁舎において第74回国民体育大会下妻市実行委員会第4回総会(解散総会)が開催されました。

実行委員会会長として出席した菊池市長は、開会のあいさつで「大会を盛況のうちに終了することができたのも、実行委員会をはじめ市民やボランティアの皆さまが大会を盛り上げ、選手や来場者を温かい心で迎えてくれたからだと思います」と、これまでの取り組みに感謝の言葉を述べました。

総会では「いきいき茨城ゆめ国体」における事業報告、収支決算見込み、実行委員会の解散および会則の廃止などが審議・可決されました。また、これまでの活動のスライドショーの上映や大会報告書が配布され、Eポートやソフトボール競技会の盛り上がりを取り返し、約4年間の活動を締めくくりました。

まちづくり 問 都市整備課 ☎45-8128 FAX43-2945

まちづくり市民グループ「しもつま3高」が優秀賞受賞

1月18日、茨城県まちづくりシンポジウム(主催/茨城県・茨城県都市計画協会)において、「第2回チャレンジいばらきまちづくり表彰式」が行われ、まちづくり市民グループ「しもつま3高(住谷辰夫会長)」が優秀賞を受賞しました。この取り組みは、まちづくり・景観などに対する県民の意識高揚とまちづくり活動の促進を目的に、まちづくりに功績のあった民間の団体、企業、個人および地方公共団体を表彰するものです。しもつま3高の活動は、街なかの場づくり(プレイスメイキング)により、多様性を受け入れるさまざまな場や機会を提供することで、街なかで人や活動を顕在化する役割を果たし、シビックプライドの醸成に寄与したことが評価されたものです。

住谷会長のコメント

仲間と今までのイベントにお出で下さった多くの皆様に感謝申し上げます。『自分を楽しむ 周りの笑顔を増やしたい そして街を元気にしたい』これからもその熱い思いで活動を続け、一緒に楽しんでいく仲間を募集しています。Waiwaiドームしもつまの隣にある活動拠点「cafe&studioかひえまる」でお待ちしています。



表彰を受ける「しもつま3高」の住谷会長

有料広告欄

有料広告欄